

令和 2 年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊

開催日及び場所	令和 2 年 9 月 2 5 日 (金) 福岡第 2 合同庁舎 1 0 階 共用打合室 4
委員	牧角 龍憲 (大学名誉教授) 松藤 泰典 (大学名誉教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 柴田 祐二 (公認会計士) 徳永 響 (弁護士)

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	平成 3 1 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 3 1 日	
審議対象件数	5, 2 6 9 件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	2 件	(審議概要) 1 発注実績について 2 抽出事案について
一般競争	2 件	
指名競争	0 件	
随意契約	0 件	
	意見・質問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【発注実績について】 特になし</p> <p>【抽出事案について】 ○地方調達について 1 【格納庫大扉補修工事】 (一般競争) (1 者応札)</p> <p>・仕様内容の履行が困難、人員・資材の確保が困難という理由で、市場価格調査に協力できないということがあるのか。</p> <p>・入札に参加しないということと、市場価格調査に協力しないということはイコールではないと考えるが。</p>	<p>・入札参加資格を保有する複数者に対し、入札案内及び市場価格調査への協力を依頼したものの、入札に参加する意思がないため、協力できないとの回答を得た。</p> <p>・市場価格調査には経費が発生し、入札に参加しない以上、その経費の回収が見込めないと業者側が判断したことにより、調査への協力を得られなかったと推察する。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・市場価格調査に経費が必要になるのであれば、契約等を行って相手方に支払えるような仕組みを検討してはどうか。</p> <p>・本件の仕様書に「あと施工アンカー新設」と「差筋アンカー」が併記されているが、定義や施工方法が大幅に異なる手法が併記されているのはなぜか。</p> <p>・施工方法の違いにより、入札金額の公正性が確保できない可能性が発生するため、公正な仕様書の作成について作成部隊を含め、組織的に取り組まれない。</p> <p>・施設の劣化は必ず生じるため、補修工事については作戦を立てて計画すべき。また、格納庫等が存在する他基地でも同様な工事は発生するので、情報の共有を行い、実績に基づく歩掛りの選定も考えた方がよい。</p> <p>2 [海上運送6月外1件] (一般競争) (1者応札)</p> <p>・一般競争入札の適正性及び高落札率になった要因について説明されたい。</p> <p>・このような契約について、他の基地においても一般競争契約を実施しているのか。</p>	<p>・そのとおりではあるが、実績が無く、現状としては実施できる状況ではない。今後、より良い方法を検討していきたい。</p> <p>・契約担当としては、特記仕様書に項目名として「あと施工アンカー」、規格として「差筋アンカー D10」との記載があったため、施工方法が大幅に異なるとの認識はなかった。</p> <p>・指摘内容を仕様書作成部隊にも伝えるとともに、今後は、仕様書作成にあたっては、仕様内容をより精査していきたい。</p> <p>・今後、検討していきたい。</p> <p>・本航路については契約相手方である海成船舶株式会社が独占権を有しているものではないため一般競争契約を実施している。</p> <p>・本案件の予定価格を積算する際、労務費については「一般職の職員の給与に関する法律」及び「防衛省の職員の給与等に関する法律」を準用した。また、その他の必要経費については海成船舶株式会社の昨年度実績を採用したため高落札率になったものと考えられる。</p> <p>・二重離島は海栗島分屯基地のみであるため、他の基地ではこのような契約は発生しない。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数年度の契約はできないのか。 ・基本は一般競争であるが、例年一者応札であり、このような特殊な契約の場合、業者に継続的に契約してもらえるように随意契約を検討してはどうか。 ・コロナの影響を受けて廃業する業者もたくさんいる。こういう業種も影響を受けるかもしれない。新たな方法でこれらの業者が存続できるような配慮が必要だと思われます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部隊は複数年度契約を締結する権限は有していない。 ・今後検討していきたい。